



新潟市秋葉区新津東町  
1丁目12番9号  
新津工業高等学校内  
同窓会事務局  
TEL0250(22)3441



ご挨拶

同窓会長

川内 勝

同窓会会員の皆様におかれましては、益々ご活躍のことと、心よりお慶び申し上げます。令和2年度の諸活動を振り返りますと、何と言っても「新型コロナウイルス感染症拡大」が影響し、特に人流の密に対して著しく制約を受けました。全世界的な事情につき致方ないのですが、まさに一生に一度経験するか否かの騒動となりました。この原稿を執筆している段階でもウイルスが変異しながら第3波・第4波が到来しており、東京オリピックの開催すら危ぶむ報道が紙面を賑わせていました。さて、同窓会活動について、コロナ禍の最中に同窓会総会を

集会できず、書面開催としたのが歴代初めての事例となりました。結局、学校運営と運動するのですが、母校では主要行事である文化祭・体育祭・修学旅行が軒並み中止。インターハイを含め運動系の対外試合が自粛。社会交流となるインターンシップも受入れ企業から了承を得られず実現しませんでした。コロナ事情を理解してはいましたが、これでは在校生徒もストレスが溜まったものと推察します。そこで、同窓会として、何か母校支援できないかと考えた時、OB自身が関与する職場なら施設見学をプランニングできるので、学校側に情報提供して見学の引率することになりました（詳細は3頁に記述しておきます）。見学の実施段階でも、合意を得た事業場から職員にコロナが発生したため、寸前で中止となったケースがあり、七転八倒の段取りであった事を思い出します。兎に角、一刻も早いコロナの収束を願ってやまない昨今です。



ご挨拶、

現況報告

新津工業高等学校長

住吉 宏

同窓会の皆様には日頃から、大変お世話になっております。また、母校への多大な御支援と御協力を賜り、感謝申し上げます。この4月に県立長岡工業高等学校から校長として着任いたしました、住吉 宏と申します。新津工業高等学校には平成26年4月から平成30年3月まで教頭として勤務していました。このたび、3年ぶりの勤務となります。当時を振り返ってみると、平成26年度は日本建築科が新設された3年目の年で、第一期生が巣立っていった年です。一期生

は皆、歴史は自分たちが作るのだと、意気揚々としていました。日本建築科は全国的に見ても珍しく、学校視察やマスコミ報道も多数ありました。

一期生卒業製作の茶室「飛翔庵」の建築現場からのテレビ生中継は1月の寒い中、震えながらの撮影であったことも、よく覚えています。縁あって再び、この学校に勤務させていただける喜びを大切に、新津工業高等学校の合い言葉「学ぼう匠の技と心」のもと、「藁」の芽をさらに高く、たくましく成長させられるよう、粉骨砕身尽くして参りたいと存じます。どうぞよろしくお願いたします。

さて、学校の現況ですが、コロナ禍収束のめどがたたず、我慢を強いられる毎日であります。大きな学校行事の一つである、体育祭が2学期以降に延期になるなど、明るい話題提供がしにくい状況となっております。昨年の「高校生ものづくり競技大会」はすべての種目で中止、令和2年12月に行われた「新潟県高校生溶接コンクール」では優勝し、4月の関東甲信越地区大会への出場権を獲得しましたが、出場を辞退せざるを得ない状況でした。日頃から、高度なものづくり技能を学び、その学びの発表

の場が失われている現状を鑑みると、残念でなりません。

令和3年度、春の地区大会は、十分な感染予防対策を取りながら開催されました。主な結果は柔道部個人戦60kg級で優勝、バレーボール部は3位と健闘、陸上競技部はハンマー投げ3位、砲丸投げ5位、やり投げ5位と健闘し、これから県内各地で行われる県総体を迎えます。今年度は、昨年中止になったものづくり系の大会が開催される見通しです。果たし得なかつた夢の実現、我慢を強いられながらも黙々と練習を続けている新津工業高校生の活躍を大いに期待します。本校の職員が一丸となり、地域企業の皆様、地域住民の皆様の御協力のもと、地域の発展を支える人材となるよう、育てて参りたいと存じます。本校OBの皆様には変わらぬ御声援と御支援を賜りますようお願いいたします。



# 同窓会入会式 ～ 第56回卒業生137名を歓迎～



令和3年2月26日(金)14時から同窓会入会式・表彰が体育館で開催されました。今年度もコロナ禍を意識した開催で、十分なディスプレイを確保しながら、同窓会から川内会長、山田副会長、佐藤副会長の3名で対応しました。

佐藤副会長の開会宣言に始まり、続いて川内会長及び石黒校長より挨拶を頂きました。

また今回は先輩メッセージとして、山田副会長からも時間を設けてもらい、新津第一中学校に校長として勤務していた頃の思い出を混せて、教子への巣立ちを激励してもらいました。

同窓会表彰は14名(延べ15名)で賞状と図書カードで表彰し、また卒業記念品としては例年通りに印鑑を贈呈しました。

## 令和2年度 同窓会表彰者

一、3年間継続して部活動等に励み、顕著な成績を収めた者

### 【部活動】

#### 柔道部

齋藤 友輝 (3年1組)

令和元年度新潟県高等学校総合体育大会 柔道競技大会 個人90kg以下級 第5位

令和元年度北信越高等学校体育大会 柔道競技大会 個人90kg以下級 出場

令和2年度2020新潟県高等学校体育大会 柔道競技大会 個人90kg以下級 第2位

令和2年度北信越高等学校体育大会 柔道競技大会 開催中止のため戦績なし

山田 達己 (3年1組)

令和2年度2020新潟県高等学校体育大会 柔道競技大会 個人73kg以下級 第3位

令和2年度北信越高等学校体育大会 柔道競技大会 開催中止のため戦績なし

#### 陸上競技部

佐々木 健介 (3年1組)

令和元年度第72回新潟県高等学校総合体育大会 陸上競技大会 男子ハンマー投 優勝

令和元年度第58回北信越高等学校体育大会 陸上競技大会 男子ハンマー投 準優勝

令和元年度第13回U18日本陸上競技選手権大会 男子ハンマー投 準優勝

令和2年度JOCジュニアオリンピックカップ 全国高等学校陸上競技大会2020 男子ハンマー投 第7位

#### ロボット部

川島 輝也 (3年3組)

令和元年度新潟県工業教育フェスタ アイデアロボット競技新潟県大会 入賞

令和元年度全国高等学校ロボット競技大会 入賞

北原 大翼 (3年3組)

令和元年度新潟県工業教育フェスタ アイデアロボット競技新潟県大会 入賞

令和元年度全国高等学校ロボット競技大会 出場

古俣 匠 (3年3組)

令和元年度新潟県工業教育フェスタ アイデアロボット競技新潟県大会 入賞

令和元年度全国高等学校ロボット競技大会 出場

二、3年間継続して技能・技術の習得に励み、顕著な成績を収めた者

【ものづくり大会・技能競技大会、他】

高橋 駿 (3年1組)

令和元年度第19回高校生ものづくりコンテスト 新潟県大会 旋盤加工部門 第2位

令和元年度第19回高校生ものづくりコンテスト 北信越大会 旋盤加工部門 出場

清水 康生 (3年1組)

令和元年度第8回新潟県高校生溶接コンクール 第1位

令和2年第11回関東甲信越高校生溶接コンクール 開催中止のため戦績なし

板垣 幹 (3年4組)

平成30年度第18回高校生ものづくりコンテスト 新潟県大会 木材加工部門 第1位

平成30年度第18回高校生ものづくりコンテスト 北信越大会 木材加工部門 出場

令和元年度第19回高校生ものづくりコンテスト 新潟県大会 木材加工部門 第1位

令和元年度第19回高校生ものづくりコンテスト 北信越大会 木材加工部門 第1位

令和元年度第19回高校生ものづくりコンテスト 全国大会 木材加工部門 第2位

令和元年度第14回若年者ものづくり競技大会 「建築大工」職種 出場

令和2年度第58回技能五輪全国大会 「建築大工」職種 出場

渡辺 雅空 (3年4組)

平成30年度第18回高校生ものづくりコンテスト 新潟県大会 木材加工部門 第2位

平成30年度第18回高校生ものづくりコンテスト 北信越大会 木材加工部門 出場

令和元年度第19回高校生ものづくりコンテスト 新潟県大会 木材加工部門 第2位

令和元年度第19回高校生ものづくりコンテスト 北信越大会 木材加工部門 第3位

### 【全国工業高校長協会のジュニアマイスター顕彰制度】

ジュニアマイスターゴールド特別表彰

伊藤 柊 (3年4組) 立川 碧 (3年4組)

ジュニアマイスターゴールド認定

加藤 志将 (3年1組) 板垣 幹 (3年4組)

酒井 唯斗 (3年4組) 渡辺 雅空 (3年4組)

以上14名(延べ16名)



秋葉区役所での作品展示紹介



コロナ禍において大半の活動を自粛せざるを得ない中、明るいニュースが秋葉区役所の玄関口に展示されていました。ここに母校生徒の活躍ぶり2点を紹介しておきます。

①北関東甲信越学生設計コン銀賞

建築部4名の作品が北関東甲信越地域学生課題設計コンクール銀賞を受賞しました(第14回日本建築家協会関東甲信越支部開催分)。

新潟日報紹介記事では「温泉付き住宅を提案」「自然と共生、石・植物で表現」と記載があり賞賛されました。

②古代出雲大社復元模型の展示

秋葉区産業振興課から推薦され、日本建築科生徒が造った古代出雲大社復元模型が展示されました。宮大工の古き道具と併せて展示され、表示看板には「これは大したものです」とコメントがありました。



①学生課題設計コンクール銀賞受賞



②古代出雲大社復元模型

施設見学研修の報告

令和2年12月1日及び8日の2回に渡って生徒を引率し、下記事業場の施設見学を案内しました。生徒の感想として学校では見聞できない情報やOBの経験談を聞く事が出来、大変参考になったそうです。

- ・引率対象生徒：日本建築科を除く2年生、機械部在席生徒
- ・同窓会対応：川内(13E)、佐藤(13E)、五十嵐(14E)、大野(15M)
- ・見学先
  - ①新潟市水道局満願寺浄水場(秋葉区満願寺)
  - ②東北電力新津変電所(秋葉区東町)
  - ③新潟県立植物園(秋葉区金津)
  - ④新潟県東部太陽光発電所(阿賀野市安田工業団地)
  - ⑤(株)サカタ製作所阿賀野工場(阿賀野市安田工業団地)



満願寺浄水場前集合



変電所見学(車中にて説明)



植物園前集合



東部太陽光発電所前集合



サカタ製作所前集合



サカタ製作所内見学(製品製作状況)



**新任挨拶**  
教頭  
笠原正博

4月から教頭として赴任して参りました、笠原正博と申します。よろしくお願ひいたします。

同窓会の皆様には、日頃から本校の教育活動に様々なご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

赴任して2ヶ月が過ぎますが、新津工業の生徒たちに対して、登校時の生徒玄関、授業や清掃の様子、廊下ですれ違う時など学校生活の様々な場面で、彼らの誠実さや礼儀の良さを感じています。将来、地域の産業を担う人材として、大変たのもしく思います。これも、同窓会の皆様が築き上げた伝統を受け継いでいるからに違いありません。

学校生活は、去年に引き続き「コロナ禍」のため様々な制約がありますが、生徒と職員が一丸となり、知恵を出し合っており、今できることを進めるよう工夫を重ねています。4月の薬物乱用防止講演会では、密を避けるためにリモートで講演会を実施しました。部活動においても活動が大きく制約されていますが、限られた時間で集中した練習を重ねることで、上位大会出場を勝ち取った部がいくつもございます。これからも、制限された中からこそ見つかる工夫を重ねて、充実した教育活動が出来るよう模索してまいります。

生徒が将来、高度なものをづくりの担い手として社会貢献できることを通して、新津工業高校がますます発展するよう、同窓会の皆様とともに力を尽くしてまいります。今後とも、どうぞ、よろしくお願ひいたします。

**ゴルフコンペの案内について**

新工OBのゴルフコンペは今年で7回目を迎え、10月期に新津カントリークラブで開催を計画しています。従来から開催案内を同窓会と新工経営者懇話会の協賛で案内してきましたが、以降は新工経営者懇話会が主体となって案内しますので、同窓会の紙面には掲載しません。新工経営者懇話会を窓口としてその動向を情報収集してください。

**先代校長への花束贈呈**



先代校長と教頭が同時に転勤となり、お世話になった御礼として花束を贈りました。

令和3年3月31日  
同窓会対応：会長 川内(13E)  
会計 大野(15M)

令和2年度末令和3年度初 **教職員の異動状況**

転 入			転 出		
職 名	氏 名	旧 任 校 等	職 名	氏 名	転 出 先
校 長	住吉 宏	長岡工業高校 教頭	校 長	石黒 浩司	県教育庁 生徒指導課長
教 頭	笠原 正博	直江津中等教育学校 教諭	教 頭	藤澤 満	新潟工業高校 教頭
教 諭	坂橋 俊介	加茂高校	教 諭	大矢 都	巻高校
			教 諭 (再任用短時間)	田澤 彰夫	退職
教 諭	石川 浩	中条高校	教 諭	石田 憲	栃尾高校
教 諭	岩崎 雄一	新潟西高校	教 諭	佐藤 政幸	新潟東高校
教 諭 (再任用短時間)	遠藤 眞一	新津工業高校 新規	教 諭	遠藤 眞一	定年退職
講 師	小林 要	長岡聾学校 常勤講師	教 諭	玉木 博之	勸奨退職
教 諭	藤田 桂	新発田南高校	教 諭	小熊 幸成	新潟工業高校
教 諭	本間 優子	上越総合技術高校	教 諭	中村 和史	塩沢商工高校
教 諭	田中 径夫	新発田南高校	教 諭 (再任用)	齋藤 潔	新発田南高校
教 諭 (再任用)	樋口 正弘	継続	教 諭 (再任用)	樋口 正弘	再任用フルタイム勤務更新
教 諭 (再任用短時間)	豊野 裕之	継続	教 諭 (再任用短時間)	豊野 裕之	再任用短時間勤務勤務更新
実習教員 (再任用)	和田 琢磨	継続	実習教員 (再任用)	和田 琢磨	再任用フルタイム勤務更新
養護助教諭	眞島 幸子	加茂農林高校(22条養護助教諭)	養護助教諭	梅澤 貴子	海洋高校
再雇用会計年度 任用職員	中村 伸子	新潟江南高校 事務長	庶務係長	本田 陽子	退職
学校技術員 (再任用)	吉沢 正美	継続	学校技術員 (再任用)	吉沢 正美	再任用更新
学校技術員 (嘱託員)	村田 伸	継続	学校技術員 (嘱託員)	村田 伸	更新

**同窓会役員名簿**

会 長	川 内 勝 (13E)	幹 事	阿 部 英 司 (6M)	会 計	大 野 和 也 (15M)
副会長	山 田 秀 樹 (12e)	幹 事	吉 澤 和 久 (13M)	会計監査	藤 原 繁 (5e)
副会長	佐 藤 仁 是 (13E)	幹 事	堀 田 宏 (20e)	会計監査	五 十 嵐 宏 明 (31Mシステム)
副会長	石 黒 利 幸 (14e)	幹 事	坂 爪 裕 介 (29E)		



新工経営者懇話会

会長 佐藤 義信



会員の皆様方はお元気で過ごすご  
でしようか。

今年に入っても新型コロナウイルス  
が治まることは無く勢いづいてい  
ます。

ワクチン接種もだいぶ進み、早く  
新型コロナウイルスからの脱出がで  
きるように願うばかりです。

また東京オリンピックが近づいて  
おり、無事成功することを祈るだけ  
です。

経済に於いても、飲食、観光業開  
連は大打撃を受け、経営難に陥って  
います。これらを救うための助成金  
や休業保証金が税によって補われて  
います。いずれは国民の負担として  
のし掛かってくるのではないでしょ  
うか。

来年には元通りの生活に戻り、い  
ろいろな行事に参加し楽しい生活を  
送ることができるように願いましょ  
う。

## ＜ 新工経営者懇話会・・・とは ＞同窓の皆様へ

当会は同窓会の旧役員の方が発起人となり、同窓会の方々が集える機会を増やそうとの主旨で有志を募り、平成24年に発足した会です。この会は「経営者懇話会」という名称ですが、この会に限らずいろいろな場面で同窓の方々が集まれることは何かの必要時に有用となるのではないかと思います。

会の事業は大きなものではなく、交流を通し、相互理解と親睦を深めることに重きを置いております。

そして、可能なときに同窓会への支援ができることを願っております。

勝手な紹介となりましたが、このような者の集まりで会を運営しております。どうぞお気軽にお問合せ下さい。

## （令和2年度活動状況）

### 《第7回 ゴルフコンペ》

- 期 日 / 令和2年10月6日
- 場 所 / 笹神五頭ゴルフ倶楽部
- 参加者 / 15名

※新型コロナウイルス感染防止を考え、開催の可否を検討して  
おりましたが、防止対策を徹底しての開催に至りました。

本年度も10月3日に新津カントリークラブで開催予定です。

※例年、会に所属されていない同窓の方々も参加されています。



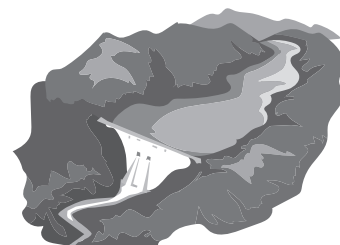
### 《施設見学研修会》

毎年、1泊2日で発電所、機器製作工場等を見学し、その機能等を教えて頂き、研修会としてきましたが昨年度は新型コロナウイルスの感染防止を考慮して、中止となりました。

本年度も計画はしていませんが、感染状況を見ての最終決定となります。

#### \* 一昨年度までの研修先 \*

- |        |                        |
|--------|------------------------|
| 平成28年度 | 東新潟火力発電所・片山食品・紫雲寺浜風力発電 |
| 平成29年度 | 鹿瀬ダム・柳津西山地熱発電所         |
| 平成30年度 | 酒田共同火力発電所・四釜製作所        |
| 令和1年度  | 黒部ダム                   |





# 新工経営者懇話会 会員募集中

新津工業高校卒業の  
店主・会社役員・起業をお考えの方、  
異業種でつどいませんが!!

問合せ・申込先 青木 秀伸 (S53卒)  
TEL 090-2645-0668  
FAX 0250-47-8277



令和2年度 新工経営者懇話会総会  
(令和2年度総会中止につき、3年度写真掲載)

## 新工経営者懇話会 会員名簿

名前	卒業年度	事業所名	業種	令和3年度役員
阿部 英司	S46	阿部自動車興業(株)	自動車修理・販売	
五十嵐福司	S53	五十嵐瓦工業(株)	製造業	
板橋 剛	H4	(有)イタバシ	管工事業	事務局次長
笠原悦雄	S46	—	—	顧問
加藤貞衛	S46	(株)加藤工業所	設備工事業	
川内 勝	S53	川内電気管理事務所	電気管理業	
坂爪裕介	H6	(株)坂電工業	電気工事業	事務局長
佐藤義信	S44	ティフィル(株)	機械設計製造業	会長
齋藤 靖	S60	(株)創栄	貿易・広告業	
高塚則明	S48	(株)高塚文具	文具・事務用品販売	
田村 篤	S51	(有)タムラ・インダストリー	プラスチック加工業	
高野 一	S45	ニコハウス	測量・建築設計	
青木徳栄	S56	(株)天神屋	事務機・事務用品販売	
青木秀伸	S53	(有)年秀	環境衛生設備	副会長
長谷川敏幸	S51	長谷川表具店	表具・内装工事	
比金良一	S46	ヒキンエンジニアリング	電気工事業	
藤田 亮	H1	割烹『ふじ田』	飲食業	
岡田康弘	H4	岡田電気商会	電気工事業	会計
吉澤和久	S53	吉澤鉄工所	鉄工業	
飯口 晃	S46	楽風景	造園業	
南場恭夫	S51	(株)トーヨービジネス	印刷業	
明田川 隆	S54	(有)明田川鉄工所	鉄工業	
長谷川 貢	S45	長谷川設計	機械設計	
田邊 廣	S61	田辺防災	防災設備	
羽下茂夫	S53	ツバサ	機械整備	
五十嵐牧衛	S54	五十嵐電気管理事務所	電気管理業	

## オートログ 木香里

阿部 英司 S46卒  
阿部自動車興業株式会社  
新潟市秋葉区南町12番47号  
TEL 0250-21-6111  
FAX 0250-21-6121

電気設備工事 設計施工

## 株式会社 坂電工業

代表取締役 坂爪 裕介 H6卒



〒956-0017 新潟市秋葉区あおば通2丁目1-28  
TEL 0250-23-1768 FAX 0250-24-9698

## TFIL ティフィル株式会社

代表取締役 佐藤 義信

〒956-0021 新潟市秋葉区北上新田1840番地  
TEL:0250-47-3789 FAX:0250-47-3786  
E-mail:tifi@grace.ocn.ne.jp

## 電気設備工事 設計・施工・管理 (有)ヒキンエンジニアリング

代表取締役 比金 良一 S46卒

〒956-0822 新潟県新潟市秋葉区新郷屋107  
TEL:0250-22-9473 FAX:0250-22-9697

## 株式会社 加藤工業所

〒959-2146 新潟県阿賀野市小島345番地  
電話 (0250)67-2615  
FAX (0250)67-2390  
E-mail kato-gnb@samba.ocn.ne.jp  
kk.katho@triton.ocn.ne.jp

## 水処理の総合提案 (トータルコストの削減・品質向上のお手伝い)

## 有限会社 年秀

〒956-0025 新潟市秋葉区古田4丁目5番5号  
TEL 0250-47-7815  
FAX 0250-47-8277

株式会社 トーヨービジネス TEL.0250-24-6633

今注目のフリー情報誌

あき・はび

広告募集中!

新潟市秋葉区古田3丁目10-7  
編集部: akihapi@toyo-business.com  
www.toyo-business.com



まかせて安心!! 電気保安のパートナー

(一社)東北電気管理技術者協会会員

## 川内電気管理事務所

代表 電気管理技術者 川内 勝 S53卒

〒956-0861 新潟市秋葉区北上1丁目10-17  
TEL 0250-47-8009 FAX 0250-47-8028  
E-mail kawa3@poplar.ocn.ne.jp

## 吉澤鉄工所

吉澤 和久 S53卒

〒956-0862 新潟市秋葉区新町3-2-10  
TEL 0250-22-1853 FAX 0250-23-0465

四季折々の美しい日本料理でおもていたします。  
ご宴会・法要・慶事のご会食など  
ごゆっくり美味しいお料理をご堪能ください。

割烹 有限会社 年秀

新潟市江南区沢海3-13-11 / TEL.025-385-3733



HASEGAWA SEKKEI

S45卒

代表取締役 長谷川 貢  
Mitugi Hasegawa

有限会社 長谷川設計  
〒959-2113 新潟県阿賀野市緑岡231-57  
TEL 0250-67-4192 FAX 0250-67-2976  
携帯 090-2746-0213  
E-mail chosan1212@citrus.ocn.ne.jp

安心と信頼のブランド

安田瓦



安田瓦製造・販売・屋根請負  
五十嵐瓦工業株式会社

代表取締役 五十嵐 福司 S53卒  
携帯 090-2840-8822

本社/新潟県阿賀野市保田6052  
電話 (0250) 66 (68) 2064 番  
FAX (0250) (68) 3516 番